

吉川丑太郎、面会の求人尋ね、拂一側、主  
主張、恐るべく攘勸説。之れを吉川社員  
ハ同人か創立當田時より今日ニ至リ、經緯ヲ  
知悉シイガラカ、ル由达ニテ為ハシテ、猶ヤリト貴殿  
ニ通ニシテ、推銷セシ模様ナリ  
以上、狀況、今後個體、紡織、免レオル、移  
ニ側、在テ神ナ聯合會(神奈地方紳商會)ニ  
之後、求ハニ至ヘント被認引續者、吉川  
視察中

右及申一遍、報候也

### 敬 謹 書

諸の重役會議の陸道而敷者、会社の經營能性  
上ニ端人員整理の必要あるとの事に鑑此、因末吉川  
戸印刷ニ株式会社不失業者生活の最底保障  
ある事を以て特色として、其々夫れを信して、董務ニ安  
じて、西川、栗生、城島、意商も開き書等不安子  
不患、然し運営の上古率次即時半爲甲方費  
盤復候

解雇手當函題付解雇手續件

一、勤続六ヶ月未満日給三十日手一ヶ月未滿五十四日  
一千九百二十九日、舊ノ毎三日分、加算候  
一、退職手當、解雇手當、半額

三、足不出門、嚴守之事